

## 2学期を振り返って ー地域や保護者の方々に大切にされ育つ子供たちー

スマートフォンが便利です。私のスマートフォンの写真データがかなりたまりました。子供の使用には気をつけてほしいスマホですが、私が学校で写真を撮るときに、スマートフォンをよく使うようになりました。デジタルカメラも活用しますが、思わぬときに子供の素敵な場面を見つけることが、今学期多くありました。「この瞬間を逃したくない」「校長室だよりで皆さんに知らせたい」という思いが起こり、そんなときにポケットをごそごと探しスマートフォンを活用するのです。

ずいぶんたまったその写真データを見ながら、これまで2学期にどんな写真を撮ってきたのかを振り返ってみました。すると、そこには地域や保護者の皆さんがとても多く写っていることに気がつきました。

地域の方に御協力いただくことは、子供たちにとって学習の質を高め、広がりを持たせるので、学校経営の重点項目にし、これまでも学習や行事ごとに、その意図や私の考えを綴ったつもりです。しかし、これまで本誌で載せた地域講師や保護者だけでなく、紹介し切れなかった方々がかなりあったことに気がつきました。こうしてみると、本当に多くの方々に御協力をいただいております、感謝の気持ちがさらに高まりました。(下の写真も、これまで紹介してないものの一部です)



【1年六ツ美中保育園との交流会】



【4年菜の花PJ 農協女性部さん】



【6年総合講師 大竹さん】



【2年町たんけん 福寿司さん他】



【3年総合講師 畔柳種苗店さん】



【5年総合講師 中川・川澄さん】

2学期が終わろうとしています。今年最後の校長室だよりにするにあたって、保護者・地域の皆さんにお伝えしたいことを申し上げますと、「感謝」の二文字です。心からお礼を申し上げたい。今学期、学校ができたこともあれば、そうでないこともあり、けっして100点とはいえません。しかしながら、今学期も、私たちの活動をあたたかく見守ってくださいました。

冬休みを迎えますが、冬休みは短く、あと残り少ない3学期がすぐに始まります。この1年で育むべき子供たちの学力・体力・郷土愛、そしてその基盤となる人間性をきちんと高める目標に対して、取り組めていないこと、達成できていないことをきちんと反省し、締めくくりの3学期にやりきる準備をしたいと思います。今後とも、叱咤・激励ください。皆さん、よいお年を。

### この姿 忘れまい - 2学期末の休み時間・集会に見られた1コマ -

これも私が撮ったワンシーンです。右の写真は、今週の暖かな日の昼休みです。ここに写っているのは、1年生に縄跳びを教えてあげている6年生と、竹馬をする1年生です。6年生の先生に聞くと、少し前に、ペア学年の1・6年で縄跳びと竹馬交流をしたとのこと。この姿はそのつながりでしょう。なんともあたたかな気持ちになる光景でした。6年生の子が下学年とこうして遊ぶ姿もあと3か月なのですね。



そして、左の写真は今週木曜に行われた代表委員会主催のクリスマス集会です。ここでは、サンタやトナカイに扮した代表委員が、全校を楽しませようとクリスマスや年末年始に関わるクイズを披露していました。また、前期代表委員の小林優和さんが青少年赤十字で学んだことをもとに「思いやり」をテーマにした活動を発案し、後期代表委員が具体的に企画実践しました。それが、よいところ見つけカードを木の絵に貼る「思いやりの木」と、9月にあった関東・東北豪雨の被災者義援金、さらに年末助け合い募金活動です。この活動報告の発表もありました。これが、またなんともあたたかい空気に包まれた集会であり、素敵なひとときでした。